

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	28年度まで1Fフリースペースにおいて、地域の方も利用できる喫茶を12年継続してきたが、人員不足により認知症カフェにまで至らず閉鎖している。現在、地区における介護事業所各連絡会、運営推進会議などの会議の場として提供するにとどまっている。	グループホームが認知症ケアの拠点となる。	地域の方や専門職の方々も参加できる家族会を定期的開催する予定である。	12ヶ月
2	27	現在、日々の様子やケアの実践・結果・気づきを自由形式で介護記録に記入している。介護記録の記入の内容がケアプランにおけるどの項目と連動しているのか読み取りづらい。	ケアプランと連動した生活記録になる。	計画書の長期目標、短期目標、具体的内容に記号を割り振り、記録の際にどの項目の実践・評価か記入できるように変更する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。